

ミニガイド報告

記 T

○森のフシギさがし

1. 日時：2024. 10. 6（日） 10:00～12:00 天気 晴れ
2. リーダー：T ききみメンバー：1名
3. 参加者数：大人 6名 子供 6名 対象者：4歳以上
4. ねらい：森の中を散策し、不思議だと思われる植物や昆虫などを見つけ、どうしてこうなるのかなど考えてもらう。
5. 活動場所：多目的ルーム～チョウの庭周辺～芝生広場～水飲み広場周辺～駐車場～水飲み広場
6. 活動内容：草木の果実や葉、昆虫などに目を向けながら観察し、不思議だと思われるものの特性などについて理解してもらう。

時間・場所	内 容
10:00 多目的ルーム	<ul style="list-style-type: none">・挨拶、自己紹介。・コブシの果実を見せて何なのか想像する。名前の由来。写真資料提示。 果実の熟していく様子や取り出した種子（黒色、平たくハート形）を観察する。・アオツツラフジの果実の中の種子を取り出し、虫メガネで面白い形を見つける。 アンモナイトの資料をみて、形が似ていることに気づく。・ワークシートに2つの観察したことを絵にかく。・観察の仕方について説明する。
10:30 チョウの庭 周辺	<ul style="list-style-type: none">・ワークシートを手掛かりに、親子でコミュニケーションを取りながら不思議さがしをする。・ジョロウグモの巣：大きな雌と小さな雄。雌の腹部の赤色。・コカモメヅル：つる性、袋果。・「つるつる」「ごつごつ」「ちくちく」の手触りのする樹木を見つけ、その違いを確かめる。・クサギ：花、果実、葉の匂いと名前の由来 ・クリのイガやヒイラギの葉（ちくちく）
10:50 芝生広場	<ul style="list-style-type: none">・「この木なんの木」芝生広場：雌雄異株（クロガネモチ）を探す。資料提示。・ネズミモチ：果実の形を観察、名前の由来
11:10 水飲み広場 周辺	<ul style="list-style-type: none">・不思議に思ったスペシャルを見つけながら観察する。・ムクノキの葉の「ざらざら」した手触りを確かめた後、虫メガネで短い伏毛を観察する。 葉で10円磨き（時間を決めて磨きチャンピオンを目指す）をして昔の人の疑似体験をする。
11:25 駐車場	<ul style="list-style-type: none">・ワークシートのいろいろな果実を見つける。それぞれの樹木の特徴について説明。・果実：サルスベリ、スダジイ、イヌビワ（見本の葉っぱ手裏剣を飛ばして遊ぶ。） 花：サルスベリ（百日紅、花期は7～10月、百日近くに渡って咲き続ける）
11:40 水飲み広場	<ul style="list-style-type: none">・自分が見つけた中からスペシャルを選んで絵にかき、皆の前で発表する。・振り返りとまとめ
12:00	<ul style="list-style-type: none">・アンケート依頼。解散。